

「 出会い 」

人生は、予期しない様々な出会いを、私たちがどう受けとめるかに集約される。
 人間としての出会いは、心と心の出会いである。私たちの感受性がその出会い
 のときに敏感に作動しなければ、その出会いはなかったと同じである。



(いのちの言葉 日野原 重明 より)

ご入園・ご進級おめでとうございます。

桜やチューリップ、ネモフィラなどの色とりどりの花が冬から目覚めたこの季節は、一年
 の中で最も自然の生命を感じる時でもあります。そんな草花たちが春の訪れを教えてく
 れる中、新年度が始まり、新しい出会いに期待が高まり心のときめきを感じます。

私たちの人生においては様々な形の出会いが存在します。道ですれ違った人、顔
 を合わせた人、人生の転機に出会う人など・・・その中でその人を認め受け入れるか、
 拒否して遠ざけてしまうかは自らの心の在り方でその選択をしているのだと思います。ど
 のような形の出会いであっても、苦手だと感じて、見方を変え巡り合わせに感謝し、よ
 り縁を深めるために愛情や優しさ、思いやりの心を持つことで良い関係が育まれていく
 のだと思います。

新しい環境での生活が始まり、寂しさや不安の気持ち戸惑いなどもあると思いま
 が、一日も早く安心出来る場所となるよう、一人ひとりの思いを大切に受け止め、共感
 し、豊かな心を育ていけるよう子どもたちの歩みを支えていきたいと思ひます。

今年度も、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしく願ひいたします。

クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子

職員一同

4月聖句
 あなたがたは神に愛されている子供です

エフェソの信徒への手紙5章1節

4月主題

「はじめまして」0歳

1・2歳

- ・神さまからいただいた存在として大切にされる。
- ・一人ひとりの生活リズムや発達段階を大切にされて過ごす。
- ・おだやかでやさしいことばをかけられ、満たされて過ごす。

- ・保育者の姿やことばを通して神さまと出会う。
- ・新しい環境や友だちに出会う。
- ・自分らしさを受け入れられ、安心して過ごす。

～子どもたちの姿～

春風の心地よい季節となりました。子どもたちは新しい友達に関心を持ち「はい、どうぞ」と玩具を
 手渡したり、泣いていると「お腹が空いているのかな?」「大丈夫?」と顔を覗きこむ様子が見られま
 す。外遊びでは、ハイハイで友だちと追いかけてっこをしたり、つかまり立ちから伝い歩きをしたり、時に
 は子ども同士で向かい合い何やら楽しそうに声を発し笑い合っている姿も見られます。異年齢の活
 動の中で友だちを想う心が育まれたり、自分も同じようにやってみたい!と思う気持ちなど刺激し合
 いながら興味、関心の幅を広げていっているように感じます。一人ひとりの発達に応じた遊びや生
 活の中で、豊かな体験がたくさんできるよう寄り添っていききたいと思います。



【4月の讚美歌】

つくしのように

【4月のうた】

チューリップ
 ちょうちょう
 あくしゅでこんにちは



	月	火	水	木	金	土	日	
4月の 予定表			1	2	3 入園式	4	5	
	6	7	8	9	10 身体測定	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20 避難訓練	21	22	23	24 誕生日会	25	26	
	27	28	29 昭和の日	30 クレイシュ通信				
	◎名前が薄くなってしまっている物がありますので、もう一度持ち物の名前の確認をお願いいたします。							